

## 新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。  
この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



### 項目名

- 結核菌群リファンピシン(RFP)耐性遺伝子 及び  
イソニアジド(INH)耐性遺伝子同時検出 (依頼コード No.86225)

受託開始日 2023年6月26日(月) ご依頼分より

結核の標準的な治療に使用される抗結核薬のうち、リファンピシン(RFP)とイソニアジド(INH)の両薬剤に耐性を示す結核菌は多剤耐性結核菌と定義されています。多剤耐性結核菌は第二選択薬を使用することにより治療が可能ですが、培養法による薬剤感受性検査の結果が出るまでには長時間を要します。その間、薬剤耐性の有無にかかわらず標準治療が行われた場合、薬剤による肝障害などの副作用も懸念されます。

結核菌RFP耐性遺伝子としては*rpoB* 遺伝子が、INH耐性遺伝子としては*katG* 遺伝子及び*inhA* 遺伝子が関与しています。

本検査ではリアルタイムPCR法を測定原理として、喀痰中の結核菌群*rpoB* 遺伝子、*katG* 遺伝子及び*inhA* 遺伝子の変異を検出することにより、RFP耐性結核菌感染又はINH耐性結核菌感染の迅速な診断補助が可能となります。2薬剤への耐性を早期に知ることができるため、適切な治療方針の決定が出来、不要な副作用を回避する上で有用な検査となります。

裏面に続きます

## 受託要領

検査項目名 及び 依頼(報告) コードNo.	86225(親) 結核菌群耐性遺伝子検出 ----- (子)86226 RFP耐性遺伝子 (子)86227 INH耐性遺伝子
統一コード	6B627-0000-061-862
検体必要量	喀痰 2~3mL
容器	S-P(ネジブタ付滅菌喀痰容器)
検体の保存方法	冷蔵
所要日数	2~4
検査方法	リアルタイムPCR法
基準値	(-)
単位	なし
報告範囲 (報告形式)	(-)、(+)、別紙報告※ (※判定不能時は別紙報告となります。)
検査実施料/判断料	963点/150点(微生物学的検査) ・本検査は、塗抹検査又はその他の検査所見で結核菌感染の診断が確定した患者を対象として、薬剤耐性結核菌感染を疑う場合に、区分「20」ウイルス・細菌核酸多項目同時検出の所定点数を準用して算定する。 ・結核菌群リファンピシン耐性遺伝子及びイソニアジド耐性遺伝子同時検出と区分「19」の結核菌群リファンピシン耐性遺伝子検出及び結核菌群イソニアジド耐性遺伝子検出を併用した場合は、主たるもののみ算定する。
備考	他の細菌検査項目との共用依頼も可能ですが、 検査項目数に応じた十分な検体量をご提出ください。

## 注意事項

- 保険適用可能な検査材料は喀痰のみです。  
菌株からの実施は保険適用となりませんのでご注意ください。
- 血液が大量に混入している検体、唾液が多く喀痰成分が少ない検体、塗抹鏡検陰性もしくは弱陽性で菌量の少ない検体は偽陰性又は判定不能となる場合があります。
- 本検査で陰性と判定された場合でも薬剤耐性結核菌群の存在を否定するものではありません。  
測定結果に基づく臨床診断は、臨床症状やほかの検査結果などと併せて総合的にご判断ください。

### 【検査方法の参考文献】

Aono A. et al.: Tuberculosis 134, 102199, 2022.